

さくら



令和6年7月18日(木)

夏休みを有意義に過ごそう



今日で1学期が終わります。今学期を振り返り、頑張ったことや努力を必要とする事柄は整理できましたか。明日から38日間の夏休み。夏休みを有意義に過ごせるかどうかは、皆さん一人一人にかかっています。学年や学級でも、夏休みを有意義に過ごすための話があったと思います。その内容をしっかりと実践してください。私からは、夏休み中に皆さんに心がけてほしいことを伝えます。

「命」を大切する

皆さんの命は、親、先祖からいただいたかけがえのないものです。事件や事故に巻き込まれないように注意をしてください。また、悩み事があれば、一人で抱え込まず、信頼できるおとなに相談しましょう。友だから、悩みの相談を受けたときも同様です。

生きていることに感謝

朝、目が覚めます。息をしています。生きているのです。当たり前のことと感じているかもしれません。そんな当たり前のことに心から感謝することができれば、日々の生活はもっと豊かなものになります。人は生きているのではなく、生かされているのです。

また、感謝の気持ちを言葉でも表しましょう。小さな事柄に対しても、家族はもちろん、誰に対しても「ありがとう」「ありがとうございます」と伝えましょう。

世の中の動きを知ろう

私たちを取り巻く社会は、絶えず変化し続けています。11月に大統領選のある米国では、大統領候補のトランプ氏の暗殺未遂事件がありました。言論を暴力で封じる行為は、民主主義への挑戦であり決して許されません。また、ロシアのウクライナ侵略はいまだに続いています。その他、円安や株価、領土問題、国内物価など、私たちはその本質を知らなければならぬことがあります。テレビ、ラジオ、新聞、信頼できるニュースサイトでこれらのことにつれ、正しい知識を得るとともに、家族などと話し合いながら、自分なりの考え方を持つ努力をしましょう。

チャレンジする夏休みにしよう

何かに懸命に取り組む姿。だから見ても美しいものです。どんなことでもいいです。夏休み中にチャレンジする目標を見つけ、それをやりきろう。「家の手伝いを毎日する」「本を10冊読む」「自転車で〇〇まで行く(遠出するときは家族と)」「地域でボランティアをする」など、さまざまなチャレンジが考えられます。低い目標設定ではありません。しかし、実現不可能なものもダメです。最大限の努力できそうなものを考えてみましょう。

明日からの38日間、一日一日大切に過ごしてください。夏休み明け、笑顔で元気に登校してくる皆さんに会えることを楽しみしています。

学校ホームページで、日々の教育活動のようすを公開しています。どうぞ、本校ホームページを閲覧してください。

